

FAT 仕様準拠ファイルシステムを一般配布開始

TOPPERSプロジェクトは、ITRON仕様の技術開発成果を出発点として、組込みシステム構築の基盤となる各種のソフトウェアを開発し、良質なオープンソースソフトウェアとして公開することで、組込みシステム技術と産業の振興を図ることを目的としたプロジェクトです。これまで各種リアルタイムOSやTCP/IPプロトコルスタック(TINET)、CAN、LINなどのミドルウェアを開発し、公開してきました。

今回、ネットワークと並んで重要なソフトウェア部品の1つであるファイルシステムを開発し、2007年3月14日にTOPPERSプロジェクト公式サイト(<http://www.toppers.jp/>)から一般配布を開始しました。

FatFsは、赤松武史氏が開発し、フリーソフトウェアとして公開しているFAT仕様準拠のファイルシステムです。

宮城県産業技術総合センターでは、FatFs(R0.04)をベースにTOPPERS/JSPカーネル上で動作するようデバイスドライバを追加し、FatFs for TOPPERSとしてパッケージ化しました。

FatFsはファイルシステムとして、以下の機能をサポートしています。

- ・ FAT12, FAT16, FAT32に対応
- ・ 8.3形式ファイル名とNT小文字フラグに対応
- ・ FDISKフォーマット(基本区画)およびSFDフォーマットに対応

(512Byte/sectorのみ)

今回、通信用ミドルウェアに加えて、ファイルシステムが提供されることにより、TOPPERS プロジェクトの成果物がより一層広範囲な組込み製品に適用されることが期待されます。

お問い合わせ先

本発表に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

宮城県産業技術総合センター

機械電子情報技術部 情報技術開発班：堀、今井

TEL : 022-377-8700

E-mail : micom@mit.pref.miyagi.jp